

第8期高齢者保健福祉総合計画・介護保険事業計画に対する パブリックコメント(意見募集)の実施結果について

府中市では、「第8期高齢者保健福祉総合計画・介護保険事業計画」の策定にあたり、素案を公表し、パブリックコメント(意見募集)を実施しました。皆様からの貴重なご意見、誠にありがとうございました。

このたび、その実施結果といただいたご意見についての本市の考え方をまとめましたので、公表いたします。

1. 実施概要

意見募集期間	令和3年2月10日(水)から令和3年3月1日(月)まで
意見提出方法	・閲覧場所での提出 ・郵便 ・ファックス ・電子メール
素案の閲覧場所	・府中市役所 介護保険課 ・上下支所 市民生活係 ・ホームページ上での閲覧

2. 実施結果

提出者数	1人
提出方法	電子メール: 1件

3. 提出されたご意見とご意見に対する本市の考え方

※いただいたご意見については、文章を要約して掲載しています。

ご意見	本市の考え方
北部圏域には通いの場が少ないという現状について記載があるが、課題として記載していないのはなぜか。	通いの場について、南部圏域と比較した場合に北部圏域の方が少ないという現状がありますが、南部圏域においても拡充が必要な状況です。本計画では、市域全体を対象に通いの場におけるフレイル予防等の取組を充実させるよう考えています。
ロボット・センサー・ICTの導入事業者数を目標値に掲げているが、具体的にどのような機器の導入が負担軽減になると考えている	事業を実施するに当たり、介護事業者の負担軽減につながる機器に関する情報収集を行い、介護事業者の皆さんの意見をお伺い

<p>のか。</p>	<p>しながら、より効果的な機器の導入が進むよう支援していきます。</p>
<p>介護老人保健施設の需要は増加する一方で、供給量が減少しているのはなぜか。</p>	<p>第8期計画期間中に、介護老人保健施設から介護医療院へ転換を予定する事業所があるため、介護老人保健施設の供給量を減少させ、介護医療院を新たに見込んでいます。</p>
<p>日常生活圏域(南部・北部)ごとのデータの記載がないのはなぜか。日常生活圏域ごとの課題に対応する必要があるのではないか。</p>	<p>日常生活圏域ごとのデータを分析することで、さらにきめ細やかな施策に反映できると思います。ご指摘いただいた内容について、次期計画策定に向けたデータ分析時に取り組んでいきたいと思っています。</p>